

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
出前講座<善通寺市立西中学校 Vol.3>実施報告

日 時:2024年12月2日(月) 13:35~14:25

会 場:善通寺市立西中学校

講 師:香川大学農学部 准教授 鳴海貴子

香川大学農学部 4年 秋月悠那 4年 山地母恵 3年 岩本知優

参加者数:中学校2年生102名、教員7名

2024年度香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトの出前講座 Vol.3 を、12月2日、善通寺市立西中学校で開催しました。参加者は中学校2年生の男女102名と教員7名でした。

校長室で、徳山校長先生からは、香川大学の進路選択支援に関する行事への謝意、生徒の進路について、また、希少糖に関するご自身やご家族の知見など、多岐にわたる意見交換を行ったのち、体育館に移動しました。講師の鳴海先生のご専門は、花卉学であり、「花は季節の移り変わりをどのように知るのだろうか?」という問いから講義は始まりました。花卉という漢字の由来、中学校で習う種子植物、高等学校で習う光周性。短日・長日植物など、大学の授業で教えておられる菊の開花調節の話など、中学生の既知事項から大学生の講義内容までのお話をわかりやすく解説してくださいました。また、ご自身のキャリアトークでは、「何があっても諦めない」「常に自分ができる最大の力で取り組む」など、座右の銘が紹介されました。

その後のキャリアトークでは、3年生の岩本さん、4年生の秋月さん、山地さんから、中高時代のこと、香川大学農学部を受験するに至ったきっかけなど、三者三様のお話がありました。また、大学院進学を目指すにあたって将来の展望など卒業後の進路について話をさせていただきました。

アンケートでは、「進路について不安があったが、これからのために勉強を続けていきたい」「学生さんの話を聞いて、より理系に興味を湧いた」「将来について前向きに考えるようになった」など、高い評価が得られました。



左から鳴海先生の講義、岩本さん、秋月さん、山地さんによるキャリアトーク